



タービン・発電機

ボイラの熱で蒸気を発生させ、その蒸気のエネルギーでタービンをまわし発電します。



微粉炭機

コンベヤで運ばれた石炭は、燃えやすいように微粉炭機(ミル)で碎かれます。粉状になった石炭は燃焼用空気とともにボイラに送りこまれます。



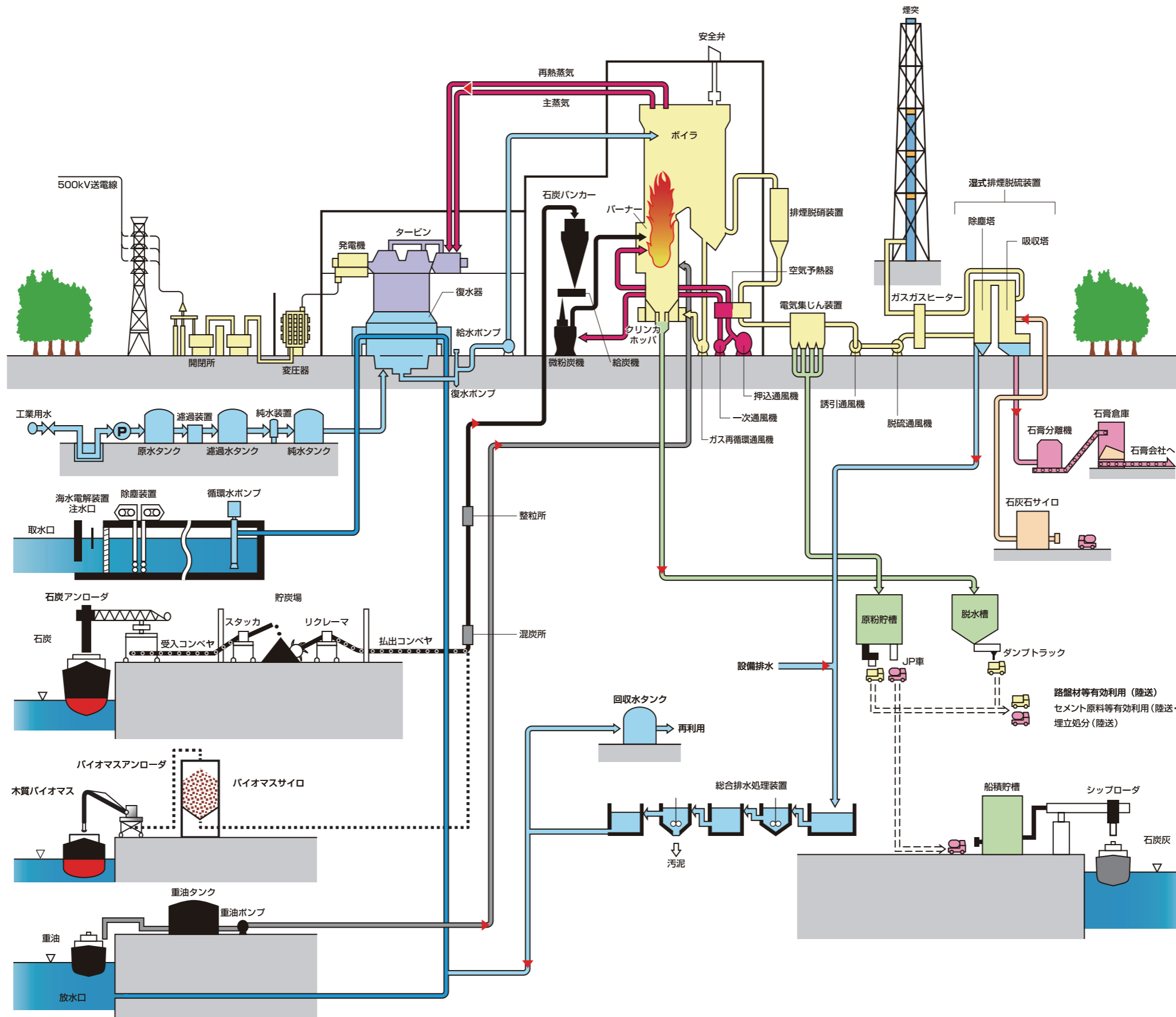
貯炭場

使用する石炭は、主にオーストラリア、インドネシアのもので、銘柄別に積み上げられます。燃焼効率を高めるため、それぞれの品質に応じて混ぜ合わせて使用しています。



バイオマスサイロ

バイオマスアンローダで荷揚げされた木質バイオマス燃料を貯蔵します。木質バイオマス燃料は石炭と混合して使用します。



煙突

青くて美しい太平洋にのぞみ、周囲の景観に調和するようペイントした煙突は、高さ200mで、クリーンな燃焼ガスを排出します。



中央制御室

ボイラはもちろん、タービンや発電機など、発電所のすべての動きを集中的に監視。安全に、また効率的に運転制御しています。



灰処理装置

石炭の燃焼によって発生する石炭灰は、集じん装置等で集められた後、灰処理設備に集められ、セメント原料の粘土原料代替材、相馬市産業廃棄物埋立処分場の土地造成材等として有効利用しています。